



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	16年末株価
NYダウ	20,453.25	-138.61	-0.67	-1.01	3.49	19,762.60
NASDAQ	5,805.15	-31.01	-0.53	-1.26	7.84	5,383.12
日経225	18,335.63	-91.21	-0.49	-1.76	-4.07	19,114.37
上海総合	3,246.07	-29.89	-0.91	-1.23	4.59	3,103.64
滬深300 (CSI300)	3,485.81	-28.95	-0.82	-0.90	5.31	3,310.08
ハンセン	24,261.66	-51.84	-0.21	-0.05	10.28	22,000.56
H株	10,204.34	-3.97	-0.04	-0.70	8.62	9,394.87

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は0.02%安とほぼ横ばい、上海総合指数は1.2%安

香港市場は14日がイースターの連休で休場のため4日間の取引。ハンセン指数は週間で0.02%安とほぼ横ばいだった。広東省・香港・マカオの一体化開発構想の発表で関連銘柄が物色されたものの、シリアや北朝鮮をめぐる地政学リスクが意識され、総じて方向感に乏しい展開となった。本土市場では上海総合指数が週間で1.2%安と反落。広東省・香港・マカオの一体化開発構想の発表や強い貿易統計の発表など支援材料はあったが、前週までの上昇を受けて利益確定売りが相場の重しとなった。

今週の展望:香港市場は軟調な展開か、北朝鮮情勢めぐる地政学リスクが重しに

香港市場は軟調な展開が見込まれる。米トランプ政権が北朝鮮への圧力を強めるなか、北朝鮮は16日にも弾道ミサイルを発射。発射は失敗に終わったが、朝鮮半島情勢は緊迫の度合いを増しており、香港市場でもリスク回避の動きが強まりそうだ。23日にはフランス大統領選も控えており、極右政党・国民戦線のルペン党首が当選となれば再び世界に衝撃が走ることになる。週末にかけては大統領選の結果を見極めようと慎重姿勢が強まる公算。本土市場も北朝鮮問題が意識され、やや軟調な展開が見込まれる。

先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 瑞声科技 (02018)	95.50	5.29
2 百麗国際 (01880)	5.27	3.74
3 華潤置地 (01109)	22.75	3.64
4 長江実業地産 (01113)	55.30	3.36
5 華潤電力控股 (00836)	14.52	2.83
6 香港鉄路 (00066)	44.65	2.06
7 新世界発展 (00017)	9.94	2.05
8 招商局港口 (00144)	22.70	2.02
9 中国海外発展 (00688)	23.30	1.97
10 新鴻基地産 (00016)	119.30	1.97

▼値下がり	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 吉利汽車 (00175)	10.62	-7.01
2 昆侖能源 (00135)	7.45	-5.34
3 中国蒙牛乳業 (02319)	15.06	-3.59
4 太古A (00019)	75.85	-3.31
5 レホグループ (00992)	5.08	-3.05
6 キャセイ・パシフィック (00293)	10.94	-2.84
7 中国人寿保険 (02628)	23.05	-2.54
8 信和置業 (00083)	13.46	-2.18
9 中銀香港 (02388)	31.55	-2.02
10 東亜銀行 (00023)	31.45	-1.72

▼今週の主なイベント

- 4月18日(火)
- 【中国】全国70都市不動産価格(3月)
- 4月21日(金)
- 【香港】失業率(1-3月)
- 4月23日(日)
- 【欧州】フランス大統領選挙

▼今週の期待材料

- ◆李克強首相が広東省・香港・マカオを一体化させた新たな経済圏「粵港澳大湾区」構想を発表
- ◆14日発表の米為替報告書で中国の為替操作国認定を見送り、通商問題めぐる米中の対立回避へ
- ◆3月の中国の貿易統計で米ドル建て輸出は16.4%増、輸入は20.3%増、ともに市場予想を上回る強い結果に

▼今週の懸念材料

- ◆北朝鮮が16日に弾道ミサイルを発射、北朝鮮問題をめぐる情勢緊迫化でリスク回避の動き強まる公算
- ◆14日までに発表した中国A株企業の期末決算は売上高が全体で前年比4.7%増、純利益が3.1%増と低調
- ◆23日にフランス大統領選、極右政党・国民戦線のルペン党首の当選に警戒感強まる公算

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ アンガン・スチール (00347) : 1-3月期決算は市況改善で黒字転換の見通し
- ☆ チャイナ・ユニコム (00762) : 21日に1-3月期決算を発表、市場予想は57%増益
- ☆ 中興通訊 (00763) : 17日に1-3月期決算を発表、会社予想は最大32%の増益
- ☆ BYD (01211) : 19日に上海モーターショー開幕、電気自動車への注目度高まる公算
- ☆ 九興控股 (01836) : 1-3月期の売上高は10%増、中国の既存店売上高は9.2%増
- ☆ ウェイチャイ・パワー (02338) : 1-3月期決算は販売好調で最大170%増益の見通し
- ☆ 紫金鉱業集団 (02899) : 北朝鮮情勢が緊迫化、リスク回避姿勢強まれば金相場上昇も
- ◇ 秦皇島港 (03369) : 上海A株市場への上場を計画、17日に当局がIPOを審査
- ★ 新華人寿保険 (01336) : 1-3月の保険料収入は20%減少、3月単月では4%増
- ★ 株洲中車時代電気 (03898) : 21日に1-3月期決算を発表、市場予想は13%減益

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があり、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。